



2022年9月30日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

焼き芋だけで作った新感覚お菓子「PAKI POKI」を販売！！ —新しいお土産品開発を私たちがサポートしました—

JR東日本水戸支社では「地域活性化サポートプログラム」を通じ、これまでの経験、課題解決スキル、ネットワークなどを活用し、地域や事業運営の課題解決・サポートに取り組んでいます。

このたび、茨城デスティネーションキャンペーンに向けて、地域の事業者である(株)住谷公商店（茨城県ひたちなか市）と連携し地元の商材を活用した新しいお土産品を開発しました。

茨城県ひたちなか市産の「紅はるか」を丹精込めて焼き上げて作りました。自然の美味しさにこだわり、優しい甘さと軽い食感を楽しめる新しいお土産です。

「みんなが贈りたい。JR東日本おみやげグランプリ2022」にエントリーしますので、ぜひ、ご賞味いただき投票をお願いいたします！

■新商品紹介

商品名：「PAKI POKI」

製造・販売会社：株式会社 住谷公商店

販売開始：2022年10月8日（土）

販売場所：NewDays 勝田、NewDays ミニ水戸1号、NewDays ミニ水戸7号、
いばらきいいもの（ギフトガーデン水戸）

住谷公商店ホームページ内（<https://sumiyakou.raku-uru.jp/>）など

※販売時間は各店舗の営業時間に準じます。

※ひたちなか市ふるさと納税返礼品として登録

特徴：茨城県ひたちなか市産「紅はるか」の焼き芋ペースト（皮付き・皮無し）をゆっくりと時間をかけ焼き上げました。パキポキとした楽しい食感と自然の甘みが2種類味わえる無添加の焼き芋スナックです。

原材料：さつまいも（紅はるか）

価格：1箱 15g×6袋（皮付き4袋・皮無し2袋） 990円（税込）



【PAKI POKI イメージ】

パッケージイメージ：さつまいもカラーのカラフルなパッケージは、「太平洋から吹く潮風」、「一面に広がるさつまいも畑」「咲きほこるネモフィラ」をイメージしたひたちなか市の魅力を可愛らしく詰め込んだデザインにしました。



【パッケージイメージ】



【太平洋から吹く潮風】



【一面に広がるさつまいも畑】



【咲きほこるネモフィラ】

<参考>

■「地域活性化サポートプログラム」について

地域や地域事業者様の課題解決パートナーとして、一緒に地域を元気にする事を目指し、「行政が抱える課題」や「事業者が困っている課題」等を、今まで培った地域とのネットワーク、当社の経営資産、地域課題解決方法と掛け合わせ、より地域に寄り添った地域活性化サポートに取り組んでいます。

- ・地域からのお問い合わせ（又は当社からの営業）を元に課題解決方法のご提案をします。
- ・JR 東日本水戸支社が窓口となり、実施内容に応じて JR 東日本グループ会社が受託します。

「地域活性化サポートプログラム」：<https://www.jreast.co.jp/mito/designworks/>

■「みんなが贈りたい。JR 東日本おみやげグランプリ 2022」について

2022 年は、『お客さまの「旅」に彩りを。これまでも、これからも』をテーマに、地域の特性を表した“おみやげ”の魅力を再発見し、地域ブランドの盛り上げを図ります。

お客さまによる投票・応募により、各賞が決定されます。

(1) 実施期間 お客さま投票期間 2022 年 10 月 1 日（土）～11 月 30 日（水）
結果発表 2022 年 12 月上旬予定

(2) エントリー基準

- ①地域の個性となる食材や文化・作り手の想いが体現されたおみやげ。
- ②JR 東日本の駅商業施設にて当キャンペーン期間を通じて販売可能な商品を選定。